参考資料

R6年度活動試行調査について

2025/7/28

国土交通省都市局 都市計画課
都市計画調査室

活動調査試行調査の概要

国土交通省

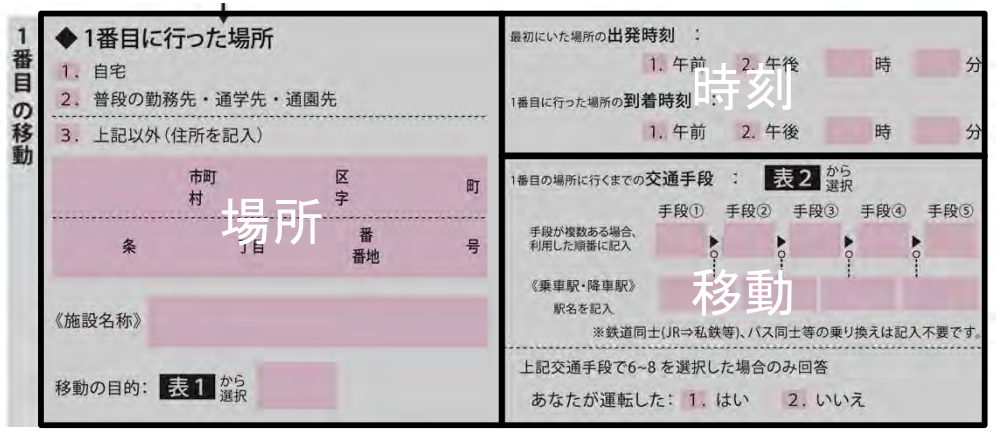
2025.2会議資料

- **人々の移動だけでなく活動にも着目した行動の実態を把握**する、新たな都市交通調査手法の実現可能性や有効性を検証するため、札幌市中央区・清田区を対象に試行調査を実施。
- **従来のPT調査の調査票**と、移動だけでなく**活動も把握する調査票**を、それぞれ別々の世帯に配布。
- 活動を把握する設問の導入による**回収率や回答の正確性（矛盾する回答・不自然な回答）の低下の程度**を把握。

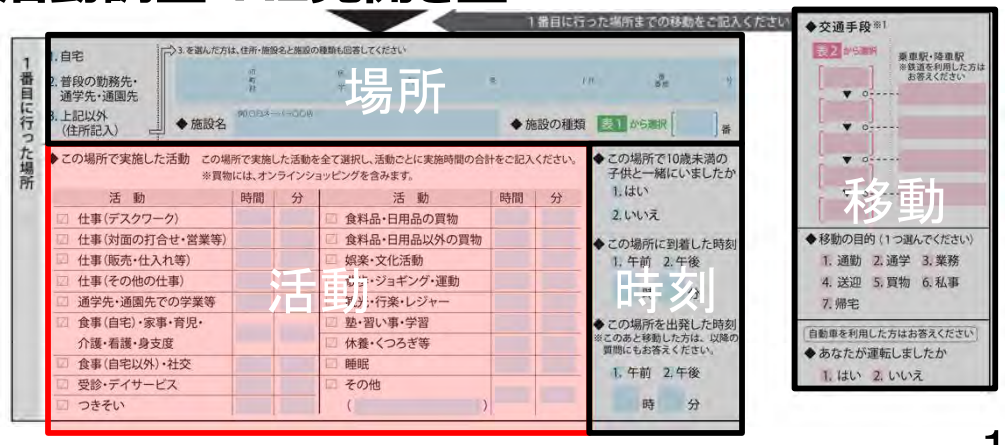
調査の概要

調査対象日	2024/11/12（火）～14（木）のいずれか
調査対象	住民基本台帳を利用して、札幌市中央区・清田区の居住者約19万世帯の中から、次の①②にて抽出した世帯 ①全世帯から無作為抽出（外国人を除く） ②10歳未満の子どもがいる世帯から無作為抽出
調査方法	郵送配布・郵送回収（Web無し）
発送・回収世帯数	2,360世帯発送 657世帯回収

従来PT型調査票



活動調査・A2見開き型



場所において実施した活動を記入

回収率

国土交通省

2025.2会議資料

- 予め設定した回収率検証用世帯（中央区および清田区で無作為抽出され、調査票を無作為に割り振った世帯）のみを対象に、白紙を除いた回収数に基づいて、回収率を比較した。
- 活動調査は、従来PT型と比較して、**回収率は大きく低下しない。**

発送世帯数

用途	区	従来PT型	活動調査A2型	活動調査冊子型	計
回収率検証用	中央区	275世帯	275世帯	275世帯	825世帯
	清田区	275世帯	275世帯	275世帯	825世帯
	計	550世帯	550世帯	550世帯	1,650世帯
子育て分析用	中央区	0世帯	179世帯	179世帯	358世帯
	清田区	0世帯	176世帯	176世帯	352世帯
	計	0世帯	355世帯	355世帯	710世帯
計	中央区	275世帯	454世帯	454世帯	1,183世帯
	清田区	275世帯	451世帯	451世帯	1,177世帯
	計	550世帯	905世帯	905世帯	2,360世帯

回収率検証用世帯のみで回収率を整理

回収数（回収率検証用世帯のみ）

回収数は、白紙のみを除く。回答内容に応じた無効票の除外は実施していない。

		発送数	回収数	回収率
中央区	活動調査冊子型	275	66	24.0%
	活動調査A2見開き型	275	80	29.1%
	従来PT型	275	77	28.0%
	活動調査計	550	146	26.5%
	計	825	223	27.0%
清田区	活動調査冊子型	275	92	33.5%
	活動調査A2見開き型	275	82	29.8%
	従来PT型	275	107	38.9%
	活動調査計	550	174	31.6%
	計	825	281	34.1%
計	活動調査冊子型	550	158	28.7%
	活動調査A2見開き型	550	162	29.5%
	従来PT型	550	184	33.5%
	活動調査計	1100	320	29.1%
	計	1650	504	30.5%

中央区：有意差なし

※活動調査は、子育て分析用世帯にも発送しているが、これを含めて回収率を比較すると、調査対象世帯の属性構成が従来PT型と異なってしまう。これを避けるため、回収率検証用世帯のみで回収率を比較する。

清田区：p値=0.04：5%有意で、回収率に差がある

2区全体：p値=0.07：10%有意で、回収率に差がある

集計時に留意すべき回答とその対応

国土交通省

- 活動試行調査では、不自然な回答や、意図と反し得る回答がみられた。その類型は下表の通り。
- 対策の一部は、R7道央PT調査票において工夫いただいており、ご対応済み。
- それ以外についても、回収後のエディティングにおいて適切に処理することが望ましい。

分類（マスターデータの全946人に占める発生件数）	考えられる要因	対策
ア **睡眠なし（603件）**	• 睡眠が活動だと、または選択すべきものだと認識されていなかった • 実施した活動はすべて選択する（複数選択可）と認識されていなかった	回収後のエディティングにおいて適切に処理することが望ましい
イ **目的地にほぼ滞在していない場合の「つきそい」、自由回答の「送迎」の混在（前者23件、後者31件）**	この場合の活動の回答方法が不明確だった	調査票にてご対応済み ※「**活動していない（滞在せずに移動）**」が新設
ウ **長時間滞在した場合の「つきそい」、「その他」の自由回答の「送迎」（44件）** 例：子供の習い事を待つ40分を「つきそい」と回答	記入方法で「つきそい」で答えるよう指示していた	回収後のエディティングにおいて適切に処理することが望ましい
エ **体調不良で寝込んでいた（3件）** 例：外出なしで「その他」の自由回答に「病気療養」や「入院」を記入	用意していた選択肢（「休養・くつろぎ等」「睡眠」）では、この状況を十分表せない	回収後のエディティングにおいて適切に処理することが望ましい

反映前（4月 第2回協議会・幹事会）

1. 仕事(デスクワーク) [ ]
2. 仕事(対面での会議・打合せ・営業等) [ ]
3. 仕事(販売・仕入れ等) [ ]
4. 仕事(その他の仕事) [ ]
5. 通学先・通園先での学習 [ ]
6. 受診・デイサービス [ ]
7. 食料品・日用品の買物 [ ]
8. 食料品・日用品以外の買物 [ ]
9. 外食・社交(SNS利用含む) [ ]
10. 娯楽・文化活動 [ ]
11. 散歩・ジョギング・運動 [ ]
12. 観光・行楽・レジャー [ ]
13. 学習・習い事 [ ]
14. つきそい [ ]
15. 自宅での食事・家事・育児・介護看護・身支度 [ ]
16. 休養・くつろぎ等 [ ]
17. 睡眠 [ ]
18. その他私事( ) [ ]

※買物には、オンラインショッピングを含みます。

反映後（7月 確定版）

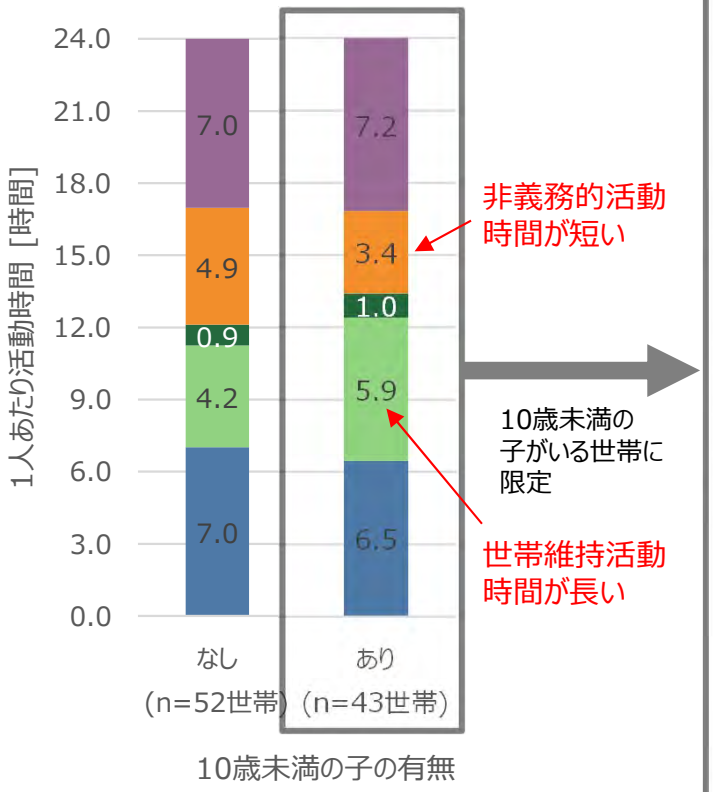
1. 仕事(デスクワーク) [ ]
2. 仕事(対面での会議・打合せ・営業等) [ ]
3. 仕事(販売・仕入れ等) [ ]
4. 仕事(その他の仕事) [ ]
5. 通学先・通園先での学習 [ ]
6. 受診・デイサービス [ ]
7. 食料品・日用品の買物 [ ]
8. 食料品・日用品以外の買物 [ ]
9. 外食・社交(SNSでの交流含む) [ ]
10. 文化活動・娯楽(SNSでの動画視聴等含む) [ ]
11. 散歩・ジョギング・運動 [ ]
12. 観光・行楽・レジャー [ ]
13. 学習・習い事 [ ]
14. つきそい [ ]
15. 自宅での食事・家事・育児・介護看護・身支度 [ ]
16. 休養・くつろぎ等 [ ]
17. 睡眠 [ ]
18. その他私事 ( ) [ ]
19. 活動していない(滞在せずに移動) [記入不要]

子育て世帯の親の時間配分

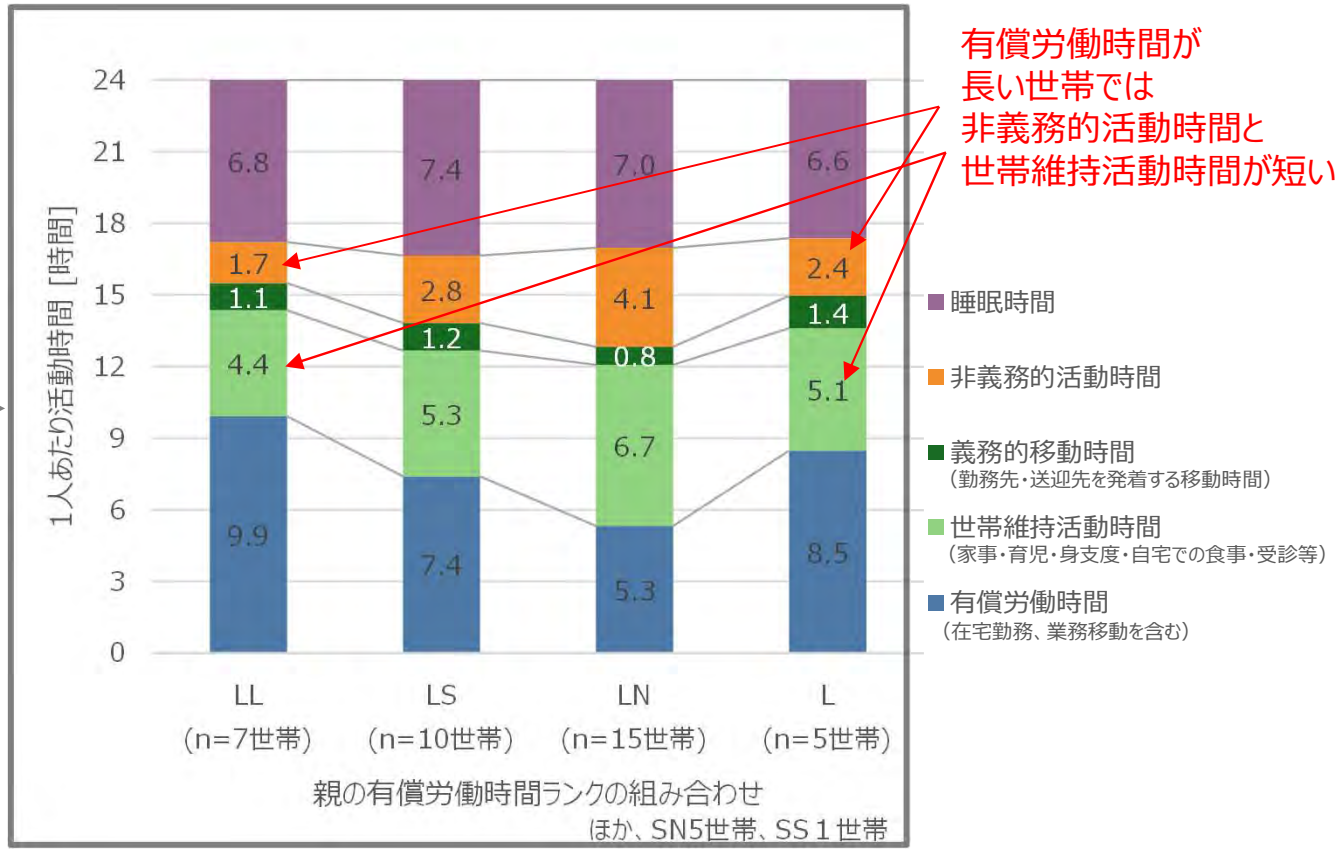
国土交通省

- 10歳未満の子がいる世帯の親は、■世帯維持活動時間が長く、■非義務的活動時間が短い。
- 10歳未満の子がいる世帯の親の中でも、夫婦ともに勤務時間が長い場合（右図のLL）や、ひとり親世帯で勤務時間が長い場合（右図のL）は、■世帯維持活動時間と■非義務的活動時間が短い。

10歳未満の子の有無別の親の1人あたり活動時間



10歳未満の子のいる親の有償労働時間ランク別1人あたり活動時間



※集計対象：世帯内の親（世帯主および世帯主の配偶者）の仕事時間の合計が0より大きい世帯、かつ場所における滞在時間と活動時間の合計の差が3時間以下の世帯。滞在時間と活動時間が整合するよう按分処理を実施。

※夫婦と子の世帯では夫婦の勤務時間ランクの組み合わせを、ひとり親と子の世帯の場合は親の勤務時間ランクを表示。 勤務時間ランクは、 L：8時間以上、S：0～8時間、N：0時間
例）（夫の勤務時間, 妻の勤務時間）=（10, 7）の場合：LS、（7,10)の場合:LS、(0,3）の場合:SN

子育て世帯の親の性別と時間配分

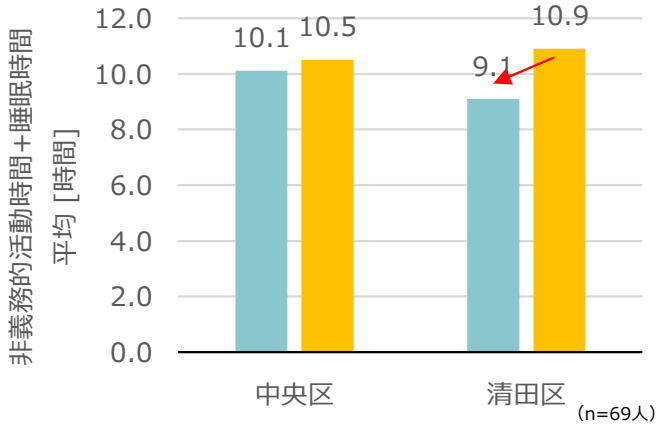
国土交通省

- 子育て世帯の親のうち男性、特に清田区の男性においては自由な時間が短く、移動時間が長い。
- 子育て世帯のうち8時間以上勤務する親に着目すると、女性において自由な時間が短く、世帯維持活動時間が長い。

10歳未満の子のいる親

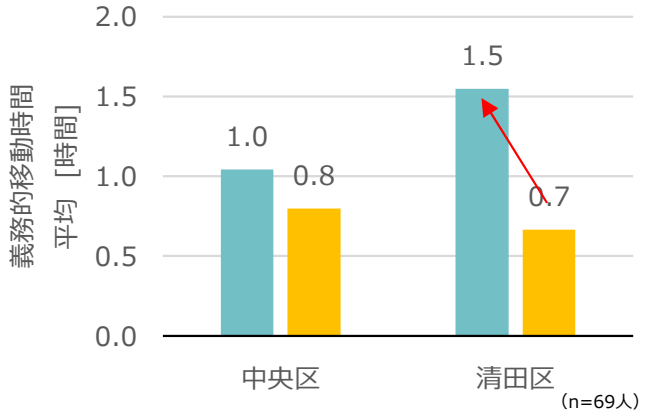
■自由な時間

清田区の男性親が特に短い



■義務的移動時間

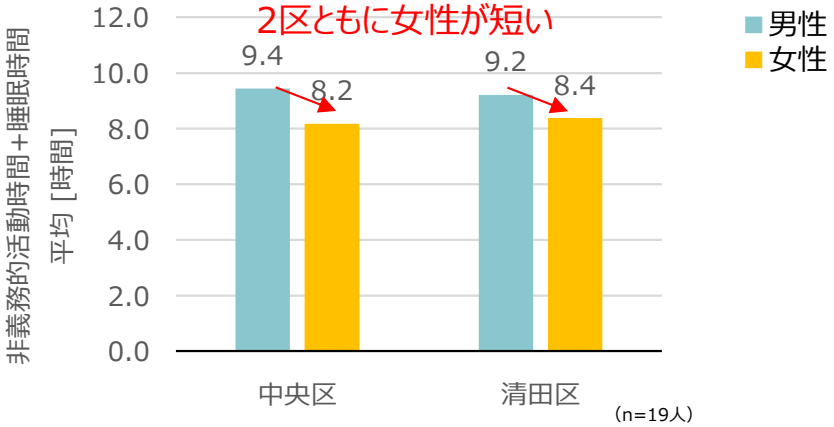
清田区の男性親は移動時間が長い



10歳未満の子のいる親かつ8時間以上勤務する親

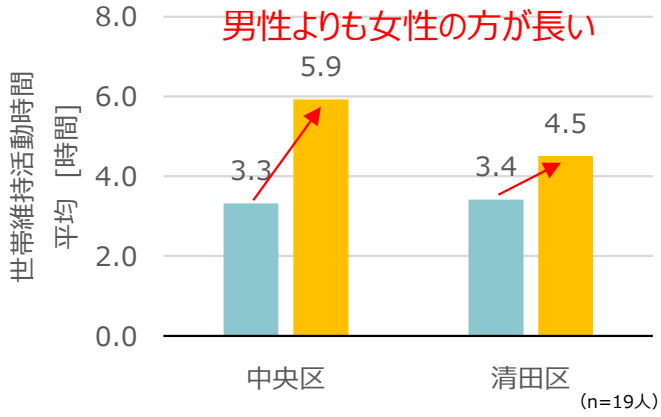
■自由な時間

フルタイムワーカーに絞ると
2区ともに女性が短い



■世帯維持活動時間

フルタイムワーカーの中でも
男性よりも女性の方が長い

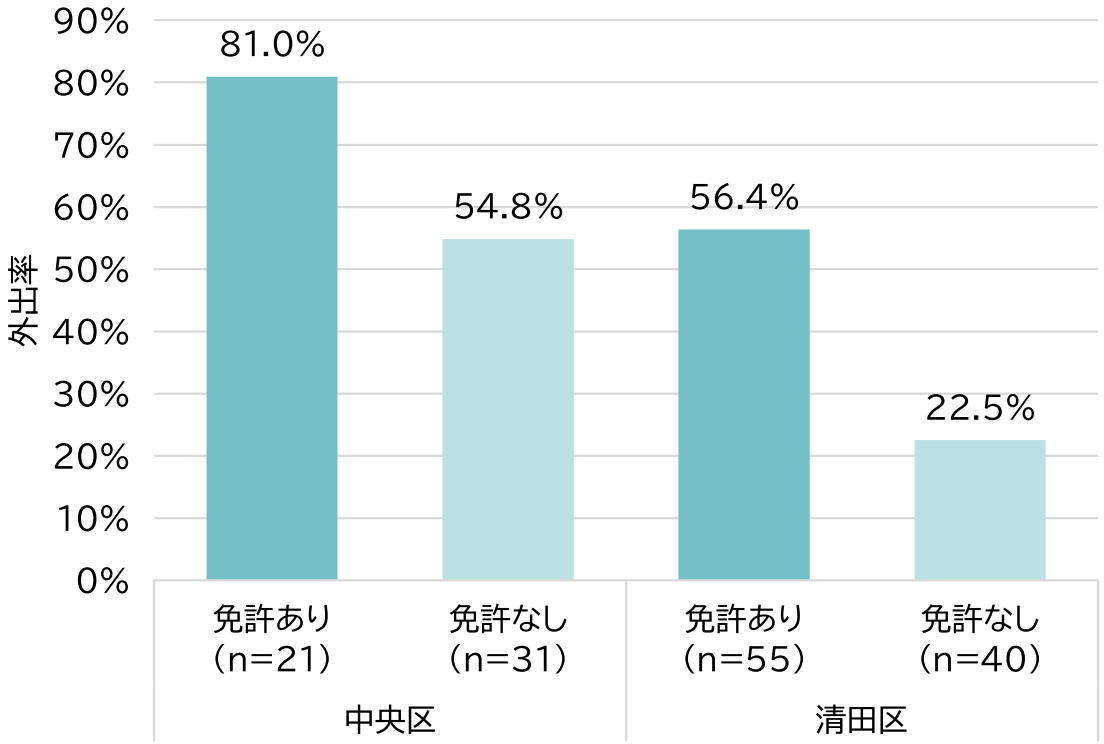


※親が全員フルタイムワーカーであるLL, L の世帯（世帯内に本人と配偶者がいる場合は両方ともに有償労働時間が8時間以上、世帯内に配偶者がいない場合は本人の有償労働時間が8時間以上である世帯）を対象に集計。

高齢者の外出率

国土交通省

- 中央区より清田区において外出率が低く、中でも「免許あり」より**「免許なし」の高齢者が外出率が低い**
- 特に**清田区の免許なし高齢者の外出率が低く、2割程度**である



区別・免許保有状況別の外出率

外出なし高齢者の活動実態

国土交通省

- 中央区・清田区ともに、**外出なしの高齢者は外出ありの高齢者と比較し、ほぼすべての活動の実施者率が低い**
  →外出なしの高齢者は活動が全般的にできていない

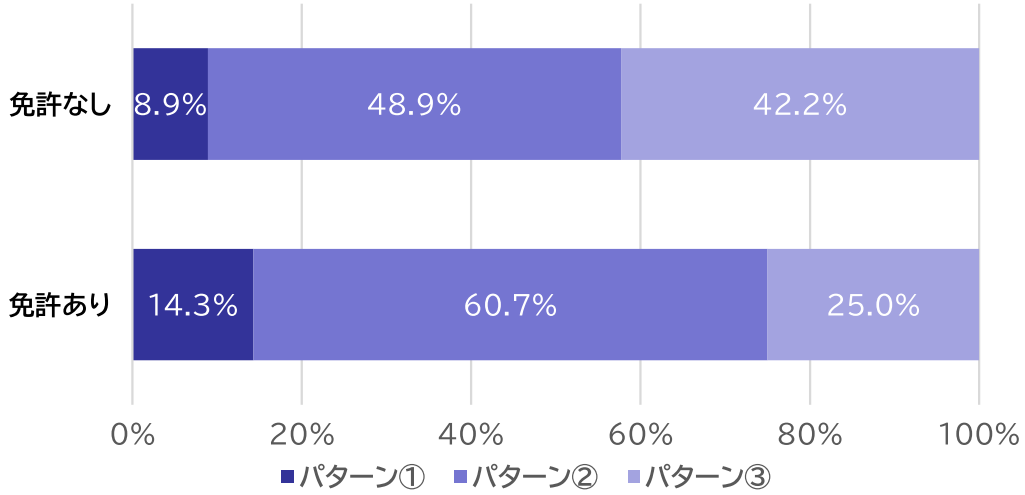
区別・外出有無別の活動実施者率

	中央区			清田区		
	外出あり n=34	外出なし n=18	(差の割合)	外出あり n=40	外出なし n=55	(差の割合)
仕事（デスクワーク）	20.6%	0.0%	-20.6%	17.5%	1.8%	-15.7%
仕事（対面の打合せ・営業等）	5.9%	0.0%	-5.9%	5.0%	0.0%	-5.0%
仕事（販売・仕入れ等）	2.9%	0.0%	-2.9%	5.0%	0.0%	-5.0%
仕事（その他の仕事）	8.8%	0.0%	-8.8%	20.0%	3.6%	-16.4%
通学先・通園先での学業等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
食事（自宅）・家事・育児・介護・看護・身支度	97.1%	83.3%	-13.7%	100.0%	83.6%	-16.4%
食事(自宅以外）・社交	14.7%	0.0%	-14.7%	25.0%	10.9%	-14.1%
受診・デイサービス	23.5%	0.0%	-23.5%	7.5%	3.6%	-3.9%
つきそい	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	1.8%	-3.2%
食料品・日用品の買物	52.9%	0.0%	-52.9%	42.5%	5.5%	-37.0%
食料品・日用品以外の買物	2.9%	0.0%	-2.9%	10.0%	1.8%	-8.2%
娯楽・文化活動	52.9%	33.3%	-19.6%	42.5%	30.9%	-11.6%
散歩・ジョギング・運動	17.6%	11.1%	-6.5%	30.0%	20.0%	-10.0%
観光・行楽・レジャー	8.8%	0.0%	-8.8%	0.0%	0.0%	0.0%
塾・習い事・学習	5.9%	0.0%	-5.9%	10.0%	1.8%	-8.2%
休養・くつろぎ	91.2%	61.1%	-30.1%	95.0%	58.2%	-36.8%
睡眠	91.2%	72.2%	-19.0%	95.0%	70.9%	-24.1%
その他	11.8%	22.2%	10.5%	22.5%	14.5%	-8.0%

外出なし高齢者の免許有無別活動パターン

国土交通省

- 外出なしの高齢者に着目し、免許有無別に活動パターンを確認すると、**食事(自宅)・家事育児・休養・睡眠のみ実施（活動パターン③）の割合は、免許なしの場合が高く**、アクティブな活動が少ない状況である。
- 外出なしの免許あり高齢者は、自宅で仕事・学業・受診・買物のいずれかを行っている割合が14%と比較的高い。



外出なし高齢者の免許保有状況別の活動パターン構成比

仕事　学業　受診　買物
※通学先・通園先での学業等　※受診・デイサービス　※食料品・日用品の買物、食料品・日用品以外の買物

社交　つきそい　娯楽　運動　観光　塾　その他
※食事(自宅以外)・社交　※娯楽・文化活動　※散歩・ジョギング・運動　※観光・行楽・レジャー　※塾・習い事・学習

食事(自宅)・家事育児　休養　睡眠
※食事(自宅)・家事・育児・介護・看護・身支度　※休養・くつろぎ

パターン①
：仕事・学業・受診・買物のいずれかを行っている

パターン②
：仕事・学業・受診・買物は行っていないが、社交・つきそい・娯楽・運動・観光・塾・その他のいずれかを行っている

パターン③
：食事(自宅)・家事育児・休養・睡眠のみ

R6年度活動試行調査のまとめ

国土交通省

- R6年度に、札幌市居住者を対象に、移動と共に活動を捉えるPT調査（活動調査）を実施した。

- 活動を把握する設問の導入による回収率の低下は、特段みられなかった。

- 調査票の集計にあたり、睡眠や送迎つきそいに関する回答において、不自然であったり意図と反すると思われる回答が複数見受けられた。
  ⇒道央都市圏PT調査では、既に実施されている調査票の工夫に加えて、
  回答集計時に適切なエディティングを行うことが今後の円滑な分析に有用と思われる。

- 活動試行調査の結果より、以下の分析が実施可能であることが確認できた。
  ⇒ 子育て世帯は相対的に自由な時間が短く、
  移動時間の長い清田区の男性や、夫婦共働き・ひとり親世帯の女性においては、
  特に自由な時間が短いことがわかった。
  ⇒ 免許を保有していない高齢者は外出率が低く、外出していない高齢者は実施される活動が限定的であることがわかった。
  ⇒ 今年度の実査では、まとまったサンプル数が確保できることから、より詳細な分析が期待されるところ。

参考：留意すべき回答の具体例イメージ（１）

国土交通省

ア. 睡眠なし

◆この場所で実施した活動　この場所で実施した活動を全て選択し、活動ごとに実施時間の合計をご記入ください。
※買物には、オンラインショッピングを含みます。

活　動	時間	分	活　動	時間	分
☐ 仕事（デスクワーク）			☐ 食料品・日用品の買物		
☐ 仕事（対面の打合せ・営業等）			☐ 食料品・日用品以外の買物		
☐ 仕事（販売・仕入れ等）			☐ 娯楽・文化活動		
☐ 仕事（その他の仕事）			☐ 散歩・ジョギング・運動		
☐ 通学先・通園先での学業等			☐ 観光・行楽・レジャー		
☑ 食事（自宅）・家事・育児・介護・看護・身支度	0	30	☐ 塾・習い事・学習		
☐ 食事（自宅以外）・社交			☐ 休養・くつろぎ等		
☐ 受診・デイサービス			☐ 睡眠		
☐ つきそい			☐ その他（　　）		

場所：自宅

イ. 目的地にほぼ滞在していない場合の「つきそい」、自由回答の「送迎」の混在

純粋に送迎だけを行い、目的地にはほとんどいなかったケースである。本来、目的地での活動を答えるのは難しい中で、半ば無理に活動を選んでもらった結果、混在が生じたとみられる。

◆この場所で実施した活動　この場所で実施した活動を全て選択し、活動ごとに実施時間の合計をご記入ください。
※買物には、オンラインショッピングを含みます。

活　動	時間	分	活　動	時間	分
☐ 仕事（デスクワーク）			☐ 食料品・日用品の買物		
☐ 仕事（対面の打合せ・営業等）			☐ 食料品・日用品以外の買物		
☐ 仕事（販売・仕入れ等）			☐ 娯楽・文化活動		
☐ 仕事（その他の仕事）			☐ 散歩・ジョギング・運動		
☐ 通学先・通園先での学業等			☐ 観光・行楽・レジャー		
☐ 食事（自宅）・家事・育児・介護・看護・身支度			☐ 塾・習い事・学習		
☐ 食事（自宅以外）・社交			☐ 休養・くつろぎ等		
☐ 受診・デイサービス			☐ 睡眠		
☐ つきそい			☑ その他（送迎（お迎え））		5

参考：留意すべき回答の具体例イメージ（２）

国土交通省

ウ. 長時間滞在した場合の「つきそい」、「その他」の自由回答の「送迎」

下記のように、子供を習い事へ送り、習い事の間、同じ場所で過ごすようなケースが該当する。前年度試行調査では、この場合の記入方法として、「つきそい」を選ぶよう指示しており、誤った回答ではない。しかし、他の活動もしていたはずであり、そうした中で「つきそい」が選ばれたり、「送迎」と自由回答されると、特に子育て層の自由時間を過小評価し得ると考えられる。

◆この場所で実施した活動　この場所で実施した活動を全て選択し、活動ごとに実施時間の合計をご記入ください。
※買物には、オンラインショッピングを含みます。

活　動	時間	分	活　動	時間	分
☐ 仕事（デスクワーク）			☐ 食料品・日用品の買物		
☐ 仕事（対面の打合せ・営業等）			☐ 食料品・日用品以外の買物		
☐ 仕事（販売・仕入れ等）			☐ 娯楽・文化活動		
☐ 仕事（その他の仕事）			☐ 散歩・ジョギング・運動		
☐ 通学先・通園先での学業等			☐ 観光・行楽・レジャー		
☐ 食事（自宅）・家事・育児・介護・看護・身支度			☐ 塾・習い事・学習		
☐ 食事（自宅以外）・社交			☐ 休養・くつろぎ等		
☐ 受診・デイサービス			☐ 睡眠		
☑ つきそい		40	☐ その他（　　）		

場所：温水プール（子供の習い事と解釈可能）

エ. 体調不良で寝込んでいた

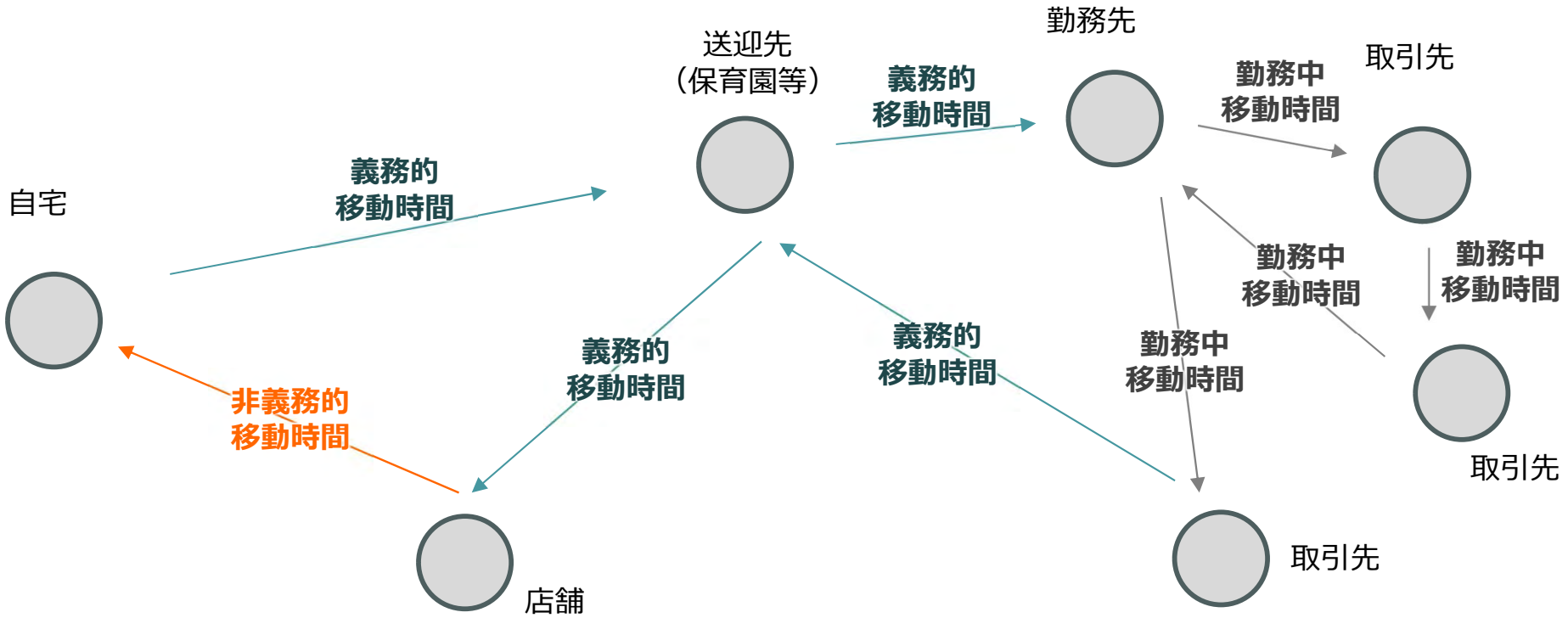
◆この場所で実施した活動　この場所で実施した活動を全て選択し、活動ごとに実施時間の合計をご記入ください。
※買物には、オンラインショッピングを含みます。

活　動	時間	分	活　動	時間	分
☐ 仕事（デスクワーク）			☐ 食料品・日用品の買物		
☐ 仕事（対面の打合せ・営業等）			☐ 食料品・日用品以外の買物		
☐ 仕事（販売・仕入れ等）			☐ 娯楽・文化活動		
☐ 仕事（その他の仕事）			☐ 散歩・ジョギング・運動		
☐ 通学先・通園先での学業等			☐ 観光・行楽・レジャー		
☐ 食事（自宅）・家事・育児・介護・看護・身支度			☐ 塾・習い事・学習		
☐ 食事（自宅以外）・社交			☐ 休養・くつろぎ等		
☐ 受診・デイサービス			☐ 睡眠		
☐ つきそい			☑ その他（入院）	24	

参考：移動時間の分類

国土交通省

- 通勤および送迎を目的とする移動時間を「義務的移動時間」、勤務中の業務移動の時間を「勤務中移動時間」、それ以外の移動を「非義務的移動時間」と分類した。
- 具体的には、出発地と到着地の少なくとも一方が送迎先か勤務先の場合は「義務的移動時間」、出発地と到着地が勤務先と業務先のみからなる場合を「勤務中移動時間」とした。



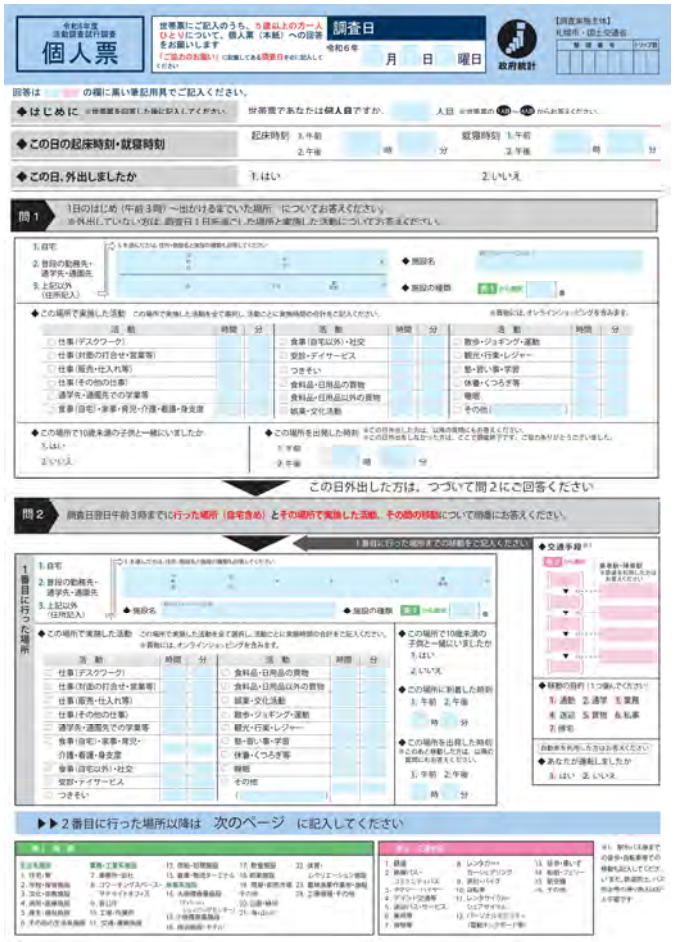
参考：調査票

国土交通省

従来PT型

令和6年度 活動調査試行調査
個人票
調査日：令和6年 月 日 曜日
◆はじめに
◆調査日のあなたの行動についてお答えください
最初にいた場所
調査対象日に外出をしましたか？
◆1番目に行った場所
◆2番目に行った場所
◆3番目に行った場所
表1 移動の目的
表2 交通手段
ウラ面へ

活動調査・A2見開き型


個人票
調査日
令和6年 月 日 曜日
◆はじめに
◆この日の起床時刻・就寝時刻
◆この日、外出しましたか
問1 1日のはじめ（午前3時）～出かけるまでいた場所 についてお答えください。
この日外出した方は、つづいて問2にご回答ください
問2 調査日翌日午前3時までに行った場所（自宅含む）とその場所で実施した活動、その間の移動について簡潔にお答えください。
▶▶2番目に行った場所以降は 次のページ に記入してください

活動調査・冊子型

◆この日、外出しましたか 1. はい 2. いいえ
1日のはじめ（午前3時）～出かけるまでいた場所
※外出していない方は、調査日1日を過ごした場所と実施した活動についてお答えください
◆施設の種類（1つ選んでください）
◆この場所で実施した活動 この場所で実施した活動を全て選択し、活動ごとに実施時間の合計をご記入ください。
◆この場所で10歳未満の子供と一緒にいましたか。 1. はい 2. いいえ
◆この場所を出発した時刻 1. 午前 2. 午後 時 分
この日外出した方は、
つづいて「1回目の移動」と「1番目に行った場所」についてお答えください
1回目の移動
◆交通手段 ※駅やバス停までの徒歩・自転車等での移動も記入してください ※鉄道同士、バス同士等の乗り換えは記入不要です
◆移動の目的（1つ選んでください） 1. 通勤 2. 通学 3. 業務 4. 送迎 5. 買物 6. 私事 7. 帰宅
自動車を利用した方はお答えください ◆あなたが運転しましたか 1. はい 2. いいえ
-2-